

科目名	臨床評価学セミナー（理学療法）	担当教員	小林 巧※ 小林 匠※ 森野 陽※ 伊藤 俊輔※ 山中 正紀※ 隈元 庸夫※ 伊藤 俊一※ 佐藤 公博※ 富永 尋美※ 久保田 健太※ 世古 俊明※ 信太 雅洋※ 小川 峻一※ ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	-----------------	------	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
理学療法学専攻	専門科目	選択	3年次	前期	1単位	演習

科目概要	<p>本セミナーでは、「臨床評価学実習」に向け、学生同士の小グループで、模擬患者役、療法士役、実施内容確認役に分かれ、これまで“理学療法評価学”で学習した臨床上、必要な知識・技術・態度について演習を交えて理解する。知識、技術、態度面も含めて客観的臨床能力試験（OSCE）を実施する。本科目を通じて、評価の計画、実施、その結果の解釈という一連の流れについて理解を深める。</p>
学習目標	<p>① 実習に必要な態度・姿勢について理解する。          ② 実習領域の評価に関連する知識を復習する。          ③ 実習領域の評価に関連する実技を復習する。</p>

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験教員担当項目
1	ガイダンス1	臨床評価学実習の概要	臨床評価学実習の概要を理解する。	担当教員 全員
2	ガイダンス2	知り得た情報の管理方法、記録とレポート作成方法	知り得た情報の管理方法を理解する。 実習記録とレポートの作成方法を理解する。	担当教員 全員
3	演習1	実習領域の評価に関連する知識	実習領域の評価に関連する知識を復習する。	担当教員 全員
4	演習2	〃	〃	担当教員 全員
5	演習3	〃	〃	担当教員 全員
6	演習4	〃	〃	担当教員 全員
7	演習5	〃	〃	担当教員 全員
8	演習6	〃	〃	担当教員 全員
9	報告1	実習施設の概要や役割の報告	実習施設の概要や役割および体験内容を報告する。	担当教員 全員
10	報告2	〃	〃	担当教員 全員
11	報告3	〃	〃	担当教員 全員

12	報告 4	〃	〃	担当教員 全員
13	報告 5	〃	〃	担当教員 全員
14	報告 6	〃	〃	担当教員 全員
15	報告 7	〃	〃	担当教員 全員
<b>評価方法</b>		実技試験（50%）、サマリー発表（50%）		
<b>教科図書</b>		指定しない		
<b>参考図書</b>		なし		
<b>学習の準備</b>		臨床評価学実習に向けて、これまで学習した内容を復習すること。		
<b>オフィスアワー</b>		随時		
<b>担当教員欄に※印を 附した教員の実務経 験</b>		担当教員の実務経験を基に、臨床評価学実習に向け、知識、技術、態度面も含めて客観的臨床能力試験（OSCE）を実施し、評価の計画、実施、その結果の解釈という一連の流れについて実践的な指導をする。		